

所 信

ライオンズクラブ国際協会 330-C 地区元ガバナー

岩槻ライオンズクラブ L. 濱野雅司

私たちライオンズクラブは、約 100 年にわたり世界中の人々のために、地域社会へ思いやりを持って人道奉仕をしてまいりました。そして今、コロナ禍の厳しい環境の中であっても、私たちは直面する多くの課題に取り組むと同時に、友情、親善、相互理解の絆によってライオンズメンバーの間の融和を図っています。思いがけない困難から社会が大きく変化している大変な状況の今こそ、ライオンズクラブの活動が必要とされています。

地域社会のニーズはライオンズを希望として求めており、私たちは活発なコミュニケーションを取りながらメンバー同士が協力しあい、汗を流していかなければなりません。ライオンズクラブという組織の中で、国際理事は、国際協会の円滑な運営に尽力するとともに、国際協会と地区、クラブを結び相互理解のためのコミュニケーションの要だと思えます。円滑なコミュニケーションは、国際協会の目的を浸透させ、また、メンバーの協働の意欲を生み出します。

誠に僭越ではございますが、私は、地区ガバナー退任後、GAT エリアリーダー、GLT 複合地区コーディネーター、ガバナーエレクト・セミナーのグループリーダーを拝命し、その間、上級ライオンズリーダーシップ研究会をはじめとする国際協会プログラムの講師や全国の地区や複合地区の研修会の講師として、たくさんのメンバーの皆さんと出会い、指導力育成のお手伝いさせていただきました。そしてそれは、私自身にとっても多くの勉強と刺激の機会になりました。

つきましては、これまでの経験と新たな学習を活かし、コミュニケーションの要としての役割を担いながら、ライオンズクラブ国際協会と地区の繁栄、クラブの発展とメンバーのご活躍のためにお役に立ちたいと思い、私は、ライオンズクラブ国際協会の国際理事の立候補者として 330 複合地区よりご推薦いただきました。

ライオンズクラブのメンバーは、たくさんの地域社会と人々に愛情と夢を注いでまいりました。そして、その地域社会からの感謝と感動で報われることが、メンバーの意識を高め、さらなる活力となっています。これからも素晴らしいアクティビティを通して、ライオンズクラブが地域を照らし続ける光になり、未来を明るくするものと確信しています。

国際理事として国際協会の運営に関わる機会をいただければ、地区やクラブの現状を国際協会にお伝えするとともに、その運営に全精力を注ぎ、様々なレベルで抱える課題に取り組む、力を尽くす所存でございます。

また、私は、コミュニケーションを大切にしながら、サーバントリーダーシップを基に「奉仕」の精神とこれまでの経験と知識で地区やクラブ、メンバーのご活躍を一生懸命応援いたします。同時に、メンバーの皆様の話に真摯に耳を傾け、それを国際協会に届け、さらに、国際協会の方針や情報をメンバーの皆様にご届けることに一生懸命努力いたします。そして、地区やクラブの活性化やメンバーの資質の向上の一助になることで、ライオンズクラブの奉仕のインパクトに全力で支援していきたいと思っております。

まだまだ未熟であり微力ではございますが、ライオンズクラブのため、地区やクラブ、メンバーの皆様のご活躍を支援するために、粉骨砕身の覚悟で努力してまいります。

どうかご支持をお願い申し上げまして、所信表明といたします。

今後ともライオンズクラブのメンバーの皆様のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。ありがとうございました。

2023年2月1日